

Title	学位授与者氏名及び論文題目
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	1984
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要：社会学心理学教育学 (Studies in sociology, psychology and education). No.24 (1984.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	学事報告
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000024-0094">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000024-0094</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 学 事 報 告

## 学位授与者氏名および論文題目

修 士 (昭和 58 年 3 月)

社会学修士 (社会学専攻のもの)

- 第 455 号 神木 直子 日本における性の管理の歴史  
第 456 号 川島 真 筆跡とパーソナリティの関係  
 についての実証的研究  
第 457 号 上野 啓子 親と子の「日本人らしさ」の  
 構造——「菊と刀」に基づく  
 調査分析から  
第 458 号 永田えり子 一般理論としての選択理論への  
 展望——女性問題分析の枠  
 組として  
第 459 号 田中 孝栄 エミール・デュルケム研究  
第 460 号 貞岡 陽介 パロール的行為の社会学・エ  
 スノメソロジーの言説スタ  
 イルについて  
第 461 号 沢谷 豊 イデオロギー批判と科学  
第 462 号 小野 雅子 P R T (絵画空想法) による  
 人間把握の試み  
第 463 号 草柳 千早 行為あるいは意味——G. H. ミ  
 ードにおける相互行為の社  
 会学再考  
第 464 号 大西 貢司 行為と身振り：後期 G. H. ミ  
 ードにおける社会性

文学修士 (心理学専攻のもの)

- 第 465 号 杉山 尚子 デンショバトの複合刺激弁別  
 における選択的刺激性制御の

転移

- 第 466 号 松田 真幸 周辺視による認知情報処理

教育学修士 (教育学専攻のもの)

- 第 467 号 植田 伸二 脱学校の教育と過程像志向の  
 教育  
第 468 号 伊藤 寛 日本における大学通信教育の  
 成立  
第 469 号 安藤 寿康 遺伝——環境問題の概観と一  
 実験  
第 470 号 林 共田 外国人留学生における日本語  
 の表現の誤りに関する一考察  
 ——中国 (台湾) 人留学生を  
 中心として  
第 471 号 久田 満 学業成績及び出席率を規定す  
 るパーソナリティ要因に関す  
 る研究——進学課程定時制の  
 看護学生の場合  
第 472 号 白井 勝美 教育者 緒方洪庵  
第 473 号 角田多加雄 室鳩巢の思想と教育政策  
第 474 号 仲 論 80年代の学校教育  
第 475 号 中野 隆司 幼児の推移律理解についての  
 実験的研究  
第 476 号 串山 隆治 洞察へのステップ  
第 477 号 船田 元 教科書検定をめぐる教育と政  
 治の関わり合いについて  
第 478 号 平岩 緑 「会議指導論」

## 博 士 (甲)

社会学博士

第 684 号 二 藤 尊 夫

理念型的方法と社会システムの分析

〔論文審査担当者〕

主査 慶應義塾大学法学部教授

社会学研究科委員, 社会学博士

十 時 嚴 周

副査 慶應義塾大学経済学部教授

社会学研究科委員

高 橋 潤二郎

副査 慶應義塾大学文学部教授

社会学研究科委員, 社会学博士

井 関 利 明

〔論文審査の要旨〕

二藤尊夫君提出にかかわる学位請求論文『理念型的方法と社会システムの分析』は、方法論編 (五章) と理論編 (五章) の計十章からなる。方法論編においては、「理念型」を方法として捉えることによって、社会学がよって立つ「方法論的基礎」を明確にしようとしている。理論編においては、グラフ理論、システム図、差分方程